

スキルアップカレッジ2022

和食文化継承リーダーイベント

参加無料



このイベントは、和食文化継承リーダーのスキル向上、授業のネタづくり、情報発信力づくり、モチベーションアップを目的に開催するものです。

第3回イベント概要

1月28日(土)13:00~16:00

開催手法: オンライン

①及び②は、どなたでも参加可能です。

当日の配信会場には、メディア取材が入る可能性があります。

申込は
こちらから



募集期間: 2023年1月26日(木)まで

活動をサポートするメニューが目白押し!
ぜひ、ご参加ください。

1 基調講演 ※どなたでも参加可能です。

「今年は、「和食」がユネスコに登録されて10周年!
日本在住の食文化のエキスパートと和食文化の魅力を探る」

グローバル化が急速に進み、教育現場においても小学校から英語学習が取り入れられるなど、生徒の国際感覚を育てる環境づくりが重要視されています。さらに、異文化交流を通じてさまざまな価値観や多様性を認め合い、深めていくことが求められています。

今年は、「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されて10周年となります。

改めて、日本在住の食文化のエキスパートの方々と異文化交流を通じて、一緒に和食文化の魅力を探り、継承活動の未来や展望について考えてみませんか。

あなたの和食文化に対する意識を振り返るキッカケになるかもしれません。ぜひ、ご参加ください。

第1部 和食文化の魅力とは!?(90分)

13:00~14:30

- ・パネリストの自己紹介
- ・和食文化の好きなどころ
- ・海外からみた和食文化の現在地
- ・和食文化の未来のための活動、展望

第2部 質疑応答(20分)

14:35~14:55

- ・事前受付の質問
- ・各種質問

※質疑応答は、すべてチャットで行わせていただきます。

【出演者一覧】※第1部及び第2部ともに出演者は参加します。

パネリスト



エバレット・ケネディ・ブラウン
(写真家・文筆家)

アメリカ合衆国ワシントンD.C.出身。幕末にマシュー・ペリーと共に黒船来航した写真家のエリファレット・ブラウン・ジュニアは縁戚にあたる。1988年から日本定住。千葉県にブラウンフィールドを設立。EPA通信社日本支部を設立し、2012年まで支局長に就任。ジャーナリストとして日本中を旅し、伝統風俗を学ぶ。姫田忠義や宮本一、柳田邦男に深く感銘を受ける。2011年より履歴写真を通し、日本の古書を古典技法で写し続ける。鎌倉市の文化推進センターを多く務め、観光庁のインバウンドスローガン「Japan, Endless Discovery.」を提案。まちおこしのアドバイザーとして、日本各地域(小千谷市、相馬市他多数)と関わり成果をおさめる。



ビヨン・ハイバーク
(包丁専門店店主)

1969年カナダ生まれ、デンマーク育ち。学生時代に日本の文化に興味を持ち、ワーキングホリデーを利用して23歳で来日。その後語学教師をはじめ、いくつかの職業を経験した後、大阪府堺市の刃物メーカーに勤務。日本製の包丁のすばらしさ、それを作る職人の想いを多くの人々に知ってもらう為に2011年大阪・新世界に「包丁専門店 タウナーイブズ大阪」、2015年東京ソラマチに「包丁専門店 タウナーイブズ東京」を開業。



ナンシー・シングルトン・八塚
(日本食研究家)

米国カリフォルニア州出身。スタンフォード大学卒業後、1988年に来日。埼玉県にある築90年の古民家で農業を営む日本人の夫と暮らす。5冊の本を出版(Japanese Farm Food (Andrews McMeel), 2012 他)し、仏語、伊語、独語、オランダ語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、日本語に翻訳された。日本のテレビや雑誌にも度々登場し、保存食作りや農家での食生活、消えゆく食の伝統をたどり全国の生産者を訪ねる様子などを取り上げている。Netflixの中で視聴率の高い人気番組にも組「Salt, Fat, Acid, Heat」出演。

サポーター



東四柳 祥子
(梅花女子大学食文化学科教授)

・(一社)日本家政学会食文化研究部会常任委員
・(一社)和食文化国民会議調査・研究部会 幹事
日本郵便特殊切手「おいしい!」シリーズ助言・監修
・文化庁 文化審議会文化財分科会「第六専門調査会」委員
専門分野は比較食文化論
著書に『料理書と近代日本の食文化』(単著/同成社)、
『近代料理書の世界』(共著/ドメス出版)、
『日本の食文化史年表』(共編/吉川弘文館)など。



大安 喜一
(公財)ユネスコ・アジア文化センター教育協力部部長)

ユネスコ・パンク及びガック事務所教育担当官、
岡山大学教授を経て現職。東京医療保健大学
特任教授。専門は基礎食文化保障、ノンフォーマル教育。
博士(人間科学)

パネリスト兼ファシリテーション

司会

(株)パソナ農援隊 中島



事前質問を募集しております。
申込の際にご記入ください。

2 和食文化継承活動の事例発表会(20分) ※どなたでも参加可能です。

15:00~15:20

今年度実施したモデル授業などの取組について発表します。
授業の企画などの参考になるかもしれません。
ぜひ、ご参加ください。

進行:パソナ農援隊(中島)、藤本勇二先生
発表者:宮城教育大学附属小学校 齋藤裕子先生
足利市立三重小学校 大昌昌枝先生

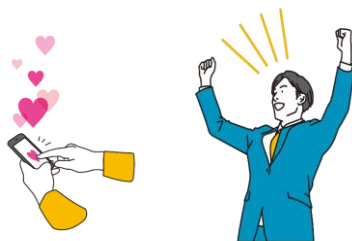


3 表彰イベント(15分) ※リーダー限定

15:20~15:35

「SNS拡散プロジェクト郷土料理をつくって投稿しよう!」と「発想体験ワークショップ」の表彰を行います。
受賞者には、それぞれ右記のものが贈呈されます。

進行:(株)パソナ農援隊(中島)
審査員:露久保美夏先生、藤本勇二先生



日本全国の食のいいものを選びすぐてご紹介するマルシェ「てまひまオンライン」より



SNS拡散プロジェクト大賞
(厳選発酵食品セット)

発想体験ワークショップ大賞
(基本の調味料セット)

4 交流会(25分) ※リーダー限定

15:35~16:00

和食文化継承リーダー同士で、相談したいこと、共有したいことなどを行うフリーディスカッションの場です。
また、実践研修の講師である藤本先生らへお悩み相談もできます!ぜひ、ご参加ください。

進行:(株)パソナ農援隊(中島)、藤本勇二先生 他

④終了後に、運営事務局からのお知らせ

- ・今年の活動についての報告
- ・地域の和食文化ネットワークの紹介
- ・うちの郷土料理の紹介

など



●参加条件

①基調講演・②事例発表会:一般公開

③表彰イベント・④ブレイクアウトルーム交流会: 令和元年度~3年度リーダー認定者、令和4年度リーダー研修受講者

●応募方法:以下のURLから申込ください。

<https://forms.office.com/r/knGdi1Yv5K>
QRコードからもお申込みいただけます!



主催:農林水産省
運営事務局:(株)パソナ農援隊